

# RISM方針

リーテム統合マネジメントシステム (Re-tem Integrated System of Management)

## [理念]

株式会社リーテムは、事業活動を通じて社員全員参加のもと、地球環境の保護及び保全のために積極的に行動するとともに、顧客・社員・地域社会等の利害関係者のリスクに関する要請を的確に捉えて、安全、健康、利益、情報セキュリティの確保と維持に努力する。この理念を事業活動の全ての面に反映させるための指針として、次のとおり基本方針を定める。

## [基本方針]

### ■RISM基本方針

- 活動組織を整備し、RISMマニュアルを定める。  
全社員が本RISM方針の内容と重要性を理解しマニュアルの内容や管理策を実践できるよう、教育と訓練を行う。
- 目的・目標を定めて全社員がRISM活動を行うとともに、環境保全、情報セキュリティ、法令遵守、労働安全衛生などの観点を考慮したリスクの評価を行い、管理策を計画・実施する。
- リスク回避・予防の情報を共有して全社員の環境意識、危機意識を高めるために、顧客、地域住民、同業者、業界団体、関係官庁など社外とのコミュニケーションを図ると共に、社員からの情報収集による社内でのコミュニケーションを円滑かつ積極的に行う。
- 内部監査と有効性評価の実施により、目的・目標に向けたRISM活動状況、管理策の推進状況、およびRISMシステム全体の有効性を見直し、継続的な改善を図る。
- 本RISM方針を社内に掲示して全社員に周知させるとともに、社外に公表する。

### ■環境管理(ISO14001)の重点項目

- 資源の有効活用のために、原料としての廃棄物の適正な管理と先進的な処理技術・プロセスの開発努力により、リサイクルの質の向上を図る。
- 環境関連法規制値を遵守するとともに、自主基準値を設定し、環境汚染の予防に努める。
- エネルギー資源を有効に活用し、使用量の削減に努める。
- 各工場で受け入れるすべての物の収集運搬・荷受から搬出に至る全工程において、環境管理と事故の発生防止の向上に努める。

### ■情報管理(ISO27001)の重点項目

- 自社の情報資産をセキュリティ上起こりうる危険や脅威から保護するとともに、それら情報資産の機密性、完全性、可用性を維持する。
- 顧客の情報資産をセキュリティ上起こりうる危険や脅威から保護するとともに、それら情報資産の機密性、完全性、可用性を維持する。

### ■リスク管理(JISQ2001)の重点項目

- コンプライアンスの重要性についての社員教育を全社において継続して実施する。
- 法令・規制(国際取引における相手国法規制・モラル含む)、取引先との契約、および社内の総ての規範の遵守を徹底する。
- 事務所及び工場においては、安全と労務の管理に留意し、物理的な安全対策、安全教育及び施設の維持管理を徹底する。
- 廃棄物処理における委託先、売却先については、処分または使用目的を確認するためのトレーサビリティを確保し、当社からの物流に関して完結性に留意する。

平成19年4月1日  
株式会社 リーテム  
代表取締役 中島 賢一